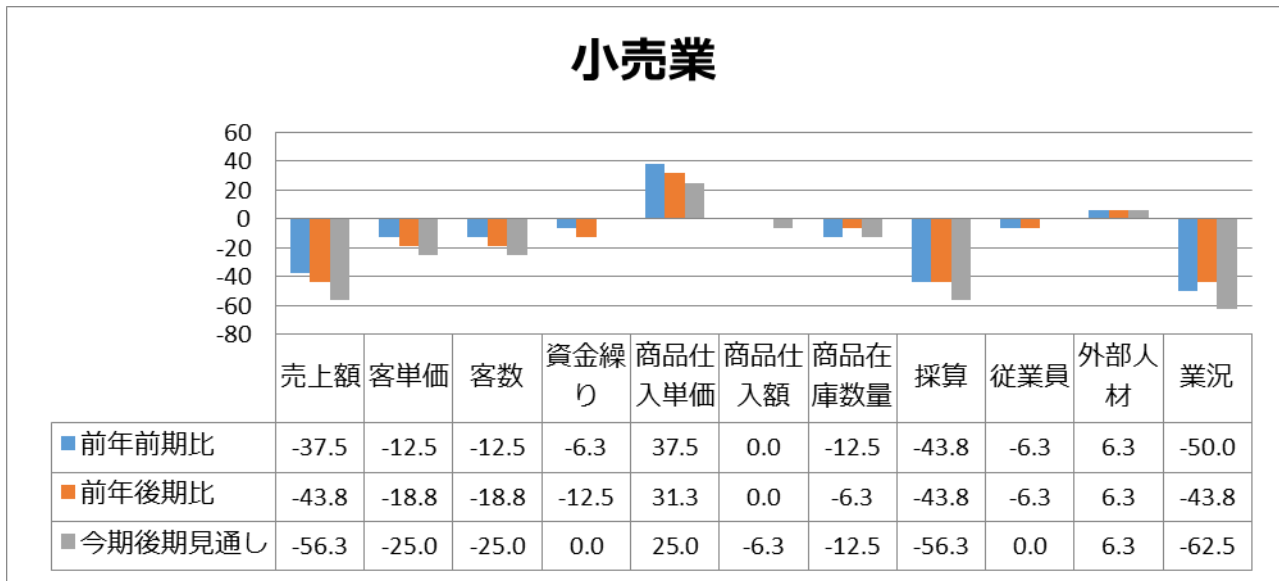
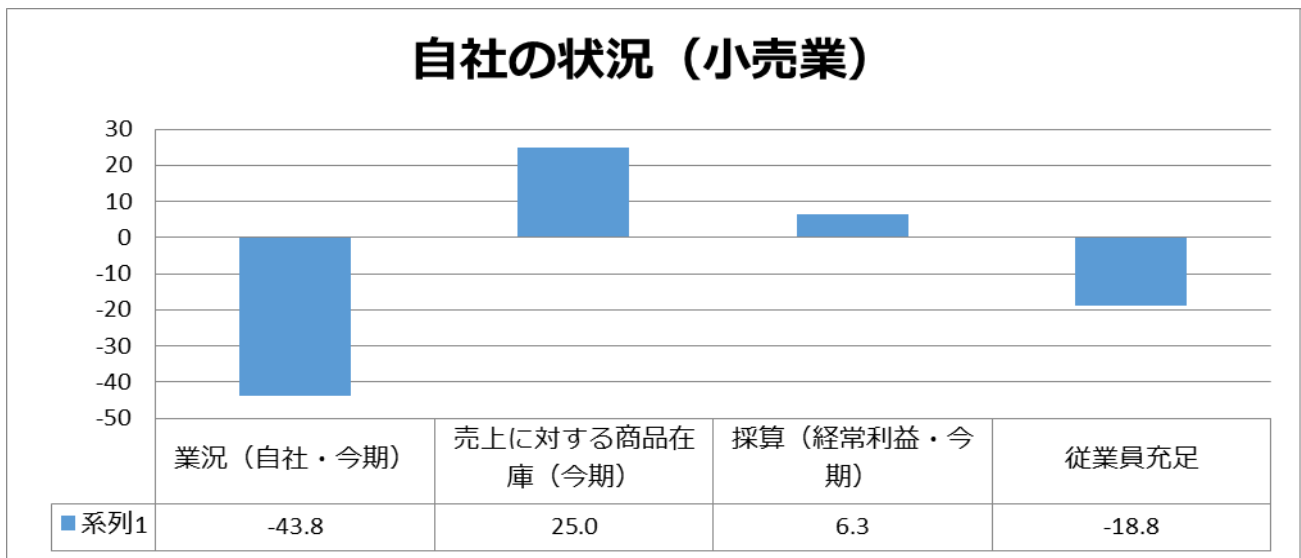


①小売業

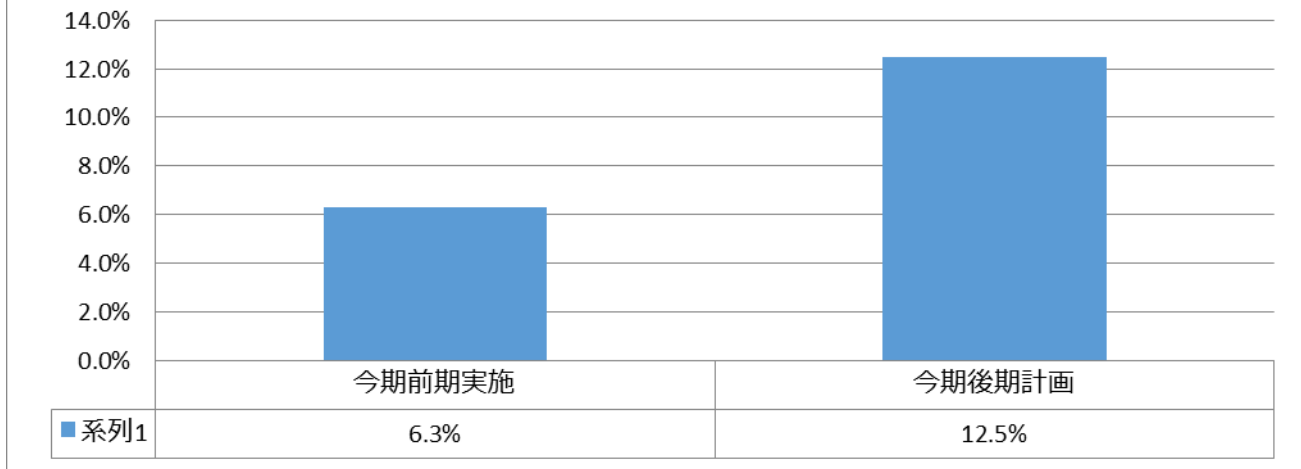


売上、採算、業況について他業種に比べて大きくマイナス領域にあり、今後の見通しについても悪化することが予想されている。売上については客数、客単価ともに減少しており、見通しについてもさらに悪化すると考えられている。商品仕入単価については見通しにおいてプラス幅の減少が見られるが、上昇を感じている事業者が多い状況である。



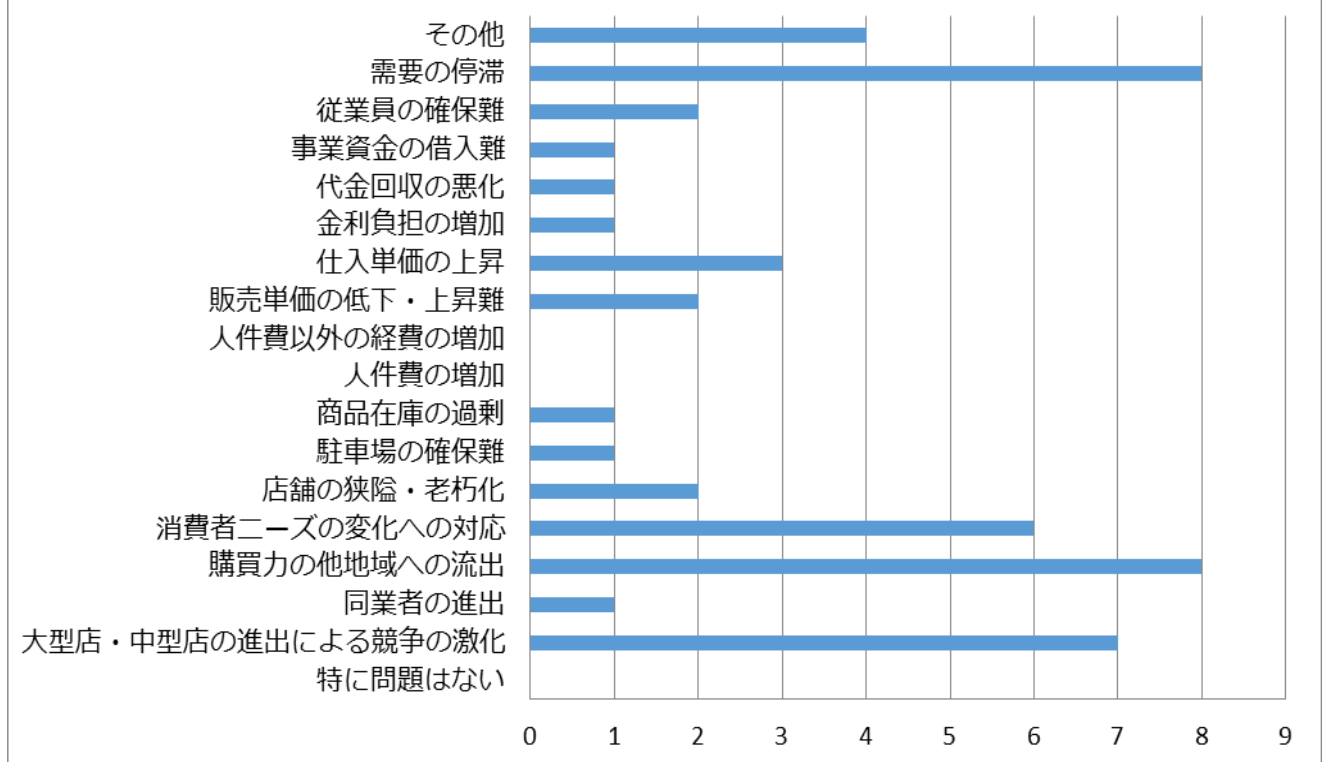
業況については他業種に比べて大きくマイナスにある。採算は現状プラスにあるが、商品在庫が過剰にあると感じている事業者も多く、注視が必要である。従業員は不足気味である。

設備投資実施率（小売業）



設備投資実施事業者は他業種に比べて低い。業況が悪い中、事業拡大にむけての計画的な設備投資が出来ていないことが伺える。

経営上の問題点（小売業）



経営上の問題点1位から3位として、「需要の低迷」や「購買力の他地域への流出」を上げる事業者が最も多く、「大型店・中型店の進出による競争の激化」「消費者ニーズの変化への対応」と続く。